

医師届出票

(令和 年12月31日現在)

(1) 住 所	〒 - 都 道 市 区 町 村 府 県 郡																			
ふ り が な											電 話 (- -)									
(2) 氏 名																				
メールアドレス	 ※本届出票に記載したメールアドレス等の連絡先を情報配信や調査等のために利用することに同意しない場合は、右欄に○を付けること。 同意しない場合																			
(3) 性 別	1 男 ・ 2 女				(4) 生 年 月 日				1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年	月	日									
(5) 医 籍 登 録 番 号	第		号	(6) 医 籍 登 録 年 月 日				1 令和 2 平成 3 昭和 4 大正 年	月	日										
(7) 従事している施設及び業務の種別																				
回答欄	施設の種別				業 務 の 種 別															
01～19のうち1つを記入すること。 主たる施設・業務の種別（1つ）	診療所				01 開設者又は法人の代表者 02 勤務者															
	病院 (医育機関附属の病院を除く。)				03 開設者又は法人の代表者 04 勤務者															
	医育機関 (医学部を有する大学又はその附属機関)				05 臨床系の教官又は教員 06 臨床系の大学院生 07 臨床系の勤務者で05及び06以外の者（医員、臨床研修医、その他） 08 臨床系以外の大学院生 09 臨床系以外の勤務者で08以外の者（教官、教員、その他）															
	介護老人保健施設				10 開設者又は法人の代表者 11 勤務者															
	介護医療院				12 開設者又は法人の代表者 13 勤務者															
複数の施設に従事している場合で2番目に長時間従事している施設について01～18のうち1つを記入すること。 従たる施設・業務の種別（1つ）	上記以外の施設				14 医育機関以外の教育機関又は研究機関の勤務者 15 行政機関の従事者 16 14及び15以外の産業医 17 上記以外の保健衛生業務の従事者															
	その他				18 その他の業務の従事者 19 無職の者															
「勤務状況」の「勤務日数」は、今年度12月1日～7日の宿直・日直以外の勤務日の合計を選択する。なお、午前のみ、午後のみ、勤務の場合は0.5日としてカウントする。「夜間・休日勤務（宿直・日直を含む）の回数」は、通常の勤務又は宿直・日直の別に問わず、今年度11月1日～30日の休診日や夜間に、院内に待機して診療等の対応を行う勤務の合計を選択する。日直・宿直はそれぞれ1回、宿直と日直を連続して行う場合は2回としてカウントする。なお、オンコールはカウントしない。																				
(8) 主たる従事先（「名称」「所在地」「勤務状況」「電話」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～17のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。）																				
ふりがな											電 話									
名 称											代表電話 (- -)									
所 在 地	〒 - 都 道 市 区 町 村 府 県 郡																			
勤 務 状 況 該当する項目を1つ○で囲むこと。	12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く)				0	日	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0
	11月の夜間・休日勤務（宿直・日直を含む）の回数(回/月)				0	回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10～15未満	15～20未満	20以上		
	うち、宿直・日直の回数(回/月)				0	回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10～15未満	15～20未満	20以上		
(「就業形態」「主たる業務内容」「休業の取得」は、(7)欄の「主たる施設・業務の種別」に01～05、07及び09～17のいずれかを記入した者のみが記入すること。)																				
就 業 形 態	1 常勤				2 非常勤 ※「常勤」とは原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者（ただし、勤務時間が1週間あたり32時間未満の者は含まない）。「非常勤」とは「常勤」以外の者。															
主たる業務内容	1 診療				2 教育・研究				3 管理				4 産業医業務				5 公衆衛生業務			
	6 司法行政解剖業務				7 その他															
休 業 の 取 得 (取得中の者のみ)	1 産前・産後休業				2 育児休業				3 介護休業											
(9) 従たる従事先（複数の施設に従事している場合、(7)欄の「従たる施設・業務の種別」に01～17のいずれかを記入した場合の従事先について記入すること。）																				
ふりがな											電 話									
名 称											代表電話 (- -)									
所 在 地	〒 - 都 道 市 区 町 村 府 県 郡																			
勤 務 状 況 該当する項目を1つ○で囲むこと。	12月1日～7日の勤務日数(日/週)(宿直・日直を除く)				0	日	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0
	11月の夜間・休日勤務（宿直・日直を含む）の回数(回/月)				0	回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10～15未満	15～20未満	20以上		
	うち、宿直・日直の回数(回/月)				0	回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10～15未満	15～20未満	20以上		
従たる従事先の件数	件 (今年度12月31日現在で雇用契約等のある全ての従たる従事先。)																			

裏面へ続く

(10) 従事する診療科名等		(7) 欄の「主たる施設・業務の種類」に01～07のいずれかを記入した者のみが記入すること。									
		I	01 内科	02 呼吸器内科	03 循環器内科	主たる診療科名の番号(1つ)					
			04 消化器内科(胃腸内科)	05 腎臓内科	06 脳神経内科						
			07 糖尿病内科(代謝内科)	08 血液内科	09 皮膚科						
			10 アレルギー科	11 リウマチ科	12 感染症内科						
II	13 小児科	14 精神科	15 心療内科								
	16 外科	17 呼吸器外科	18 心臓血管外科								
	19 乳腺外科	20 気管食道外科	21 消化器外科(胃腸外科)								
	22 泌尿器科	23 肛門外科	24 脳神経外科								
III	25 整形外科	26 形成外科	27 美容外科								
	28 眼科	29 耳鼻いんこう科	30 小児外科								
	31 産婦人科	32 産科	33 婦人科								
	34 リハビリテーション科	35 放射線科	36 麻酔科								
IV	37 病理診断科	38 臨床検査科	39 救急科								
	40 集中治療科										
V	41 臨床研修医	42 全科									
	43 その他 ()										
(11) 取得している広告可能な医師の専門性に関する資格名、麻酔科の標榜資格、社会医学系専門医及び医師少数区域経験認定医師	医療法に基づいて広告することが可能とされている医師の専門性に関する資格、麻酔科の標榜資格(麻酔科標榜医)、社会医学系専門医及び医師少数区域経験認定医師を指す。専門性に関する資格は更新制であるため、現時点で資格を取得しているかどうかを確認の上記入すること。										
	I	01 内科専門医	02 小児科専門医	03 皮膚科専門医							
		04 精神科専門医	05 外科専門医	06 整形外科専門医							
		07 産婦人科専門医	08 眼科専門医	09 耳鼻咽喉科専門医							
		10 泌尿器科専門医	11 脳神経外科専門医	12 放射線科専門医							
13 麻酔科専門医		14 病理専門医	15 救急科専門医								
II	16 形成外科専門医	17 リハビリテーション科専門医	18 臨床検査専門医								
	19 総合診療専門医										
	20 総合内科専門医	21 呼吸器専門医	22 循環器専門医								
	23 消化器病専門医	24 腎臓専門医	25 肝臓専門医								
	26 神経内科専門医	27 糖尿病専門医	28 内分泌代謝科専門医								
III	29 血液専門医	30 アレルギー専門医	31 リウマチ専門医								
	32 感染症専門医	33 心療内科専門医									
	34 呼吸器外科専門医	35 心臓血管外科専門医	36 乳腺専門医								
	37 気管食道科専門医	38 消化器外科専門医	39 小児外科専門医								
	40 超音波専門医	41 細胞診専門医	42 透視専門医								
IV	43 老年病専門医	44 消化器内視鏡専門医	45 臨床遺伝専門医								
	46 漢方専門医	47 レーザー専門医	48 気管支鏡専門医								
	49 核医学専門医	50 大腸肛門病専門医	51 婦人科腫瘍専門医								
	52 ペインクリニック専門医	53 熱傷専門医	54 脳血管内治療専門医								
	55 がん薬物療法専門医	56 周産期(新生児)専門医	57 生殖医療専門医								
V	58 小児神経専門医	59 一般病院連携精神医学専門医									
	60 麻酔科標榜医	61 社会医学系専門医	62 医師少数区域経験認定医師								
(12) 分娩の取扱いの有無(過去2年以内の実績)	1 分娩の取扱いあり		2 分娩の取扱いなし		(13) 出身地	{ 都道府県 } ・ 外国					
(14) 医師免許取得の際に医学課程を修めた大学名等	国立	01 北海道大学	02 旭川医科大学	03 弘前大学	04 東北大学						
		05 秋田大学	06 山形大学	07 筑波大学	08 群馬大学						
		09 千葉大学	10 東京大学	11 東京医科歯科大学	12 新潟大学						
		13 富山大学	14 金沢大学	15 福井大学	16 山梨大学						
		17 信州大学	18 岐阜大学	19 浜松医科大学	20 名古屋大学						
公立	21 三重大学	22 滋賀医科大学	23 京都大学	24 大阪大学							
	25 神戸大学	26 鳥取大学	27 島根大学	28 岡山大学							
	29 広島大学	30 山口大学	31 徳島大学	32 香川大学							
	33 愛媛大学	34 高知大学	35 九州大学	36 佐賀大学							
	37 長崎大学	38 熊本大学	39 大分大学	40 宮崎大学							
私立・大学校・外国医学学校・その他	41 鹿児島大学	42 琉球大学									
	43 札幌医科大学	44 福島県立医科大学	45 横浜市立大学	46 名古屋市立大学							
	47 京都府立医科大学	48 大阪公立大学	49 奈良県立医科大学	50 和歌山県立医科大学							
	51 岩手医科大学	52 東北医科薬科大学	53 自治医科大学	54 獨協医科大学							
	55 埼玉医科大学	56 国際医療福祉大学	57 杏林大学	58 慶應義塾大学							
私立・大学校・外国医学学校・その他	59 順天堂大学	60 昭和大学	61 帝京大学	62 東京医科大学							
	63 東京慈恵会医科大学	64 東京女子医科大学	65 東邦大学	66 日本大学							
	67 日本医科大学	68 北里大学	69 聖マリアンナ医科大学	70 東海大学							
	71 金沢医科大学	72 愛知医科大学	73 藤田医科大学	74 大阪医科薬科大学							
	75 関西医科大学	76 近畿大学	77 兵庫医科大学	78 川崎医科大学							
私立・大学校・外国医学学校・その他	79 久留米大学	80 福岡大学	81 産業医科大学	82 防衛医科大学校							
	83 外国の医学学校	84 その他									
((14) 欄の83を○で囲んだ者のみが記入すること。)											
医学課程を修めた外国の医学学校のある国 医学学校のある国の番号を1つ○で囲むこと。		1 英国	2 オーストラリア	3 韓国	4 中国	5 ハンガリー					
		6 ブラジル	7 米国	8 ルーマニア	9 その他 ()						
(15) 地域枠等	1 従事要件あり →	要件となる従事年数		年	従事要件を終了した場合には、右欄に○を付けること。						
	2 従事要件なし	要件となる従事場所		{ 都道府県 } ・ その他							
	奨学金貸与元	1 都道府県	2 大学	3 その他	4 なし						
	選 拔 方 式	1 別枠方式 (一般の選抜枠と別に選抜)				2 手挙げ方式(一般の選抜枠と共通で選抜)					
(16) 臨床研修修了の有無	1 有 ・ 2 無		(17) 臨床研修病院の所在都道府県名			(18) 有の場合					
(18) 本届出票の活用に対する確認	各都道府県における医師確保対策の検討等に活用するため、本届出票に記載した情報の全部又は一部を、住所地の都道府県及び従事先の所在地の都道府県が利用することに同意しない場合には、右欄に○を付けること。					同意しない場合					
(19) 備考											